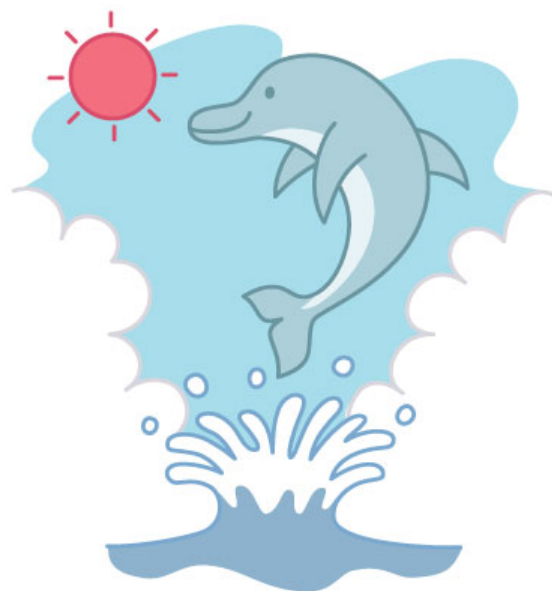


# 広報ちゅうざん

8月号 平成21年8月1日発



もくじ

巻頭のあいさつ

二ページ

高血圧とは

三ページ

医療事故安全対策

について

四ページ

失語症者とのコミュニケーション

のとり方

五ページ

第二回 家族交流会

六ページ

平成二十二年六月入退院状況

六ページ

# リハビリとロボットスーツ

理事長・院長 今村 義典

最近のロボットの進歩には驚きを感じます。すでに企業における産業用ロボットは、自動車、電器産業界などの各分野において大変普及しています。一方、ペット用玩具としての「アイボ」や二足歩行のヒューマノイドロボット「アシモ」のようになると、その歩行や動作表現などは、生き物のようで驚くばかりです。

私達の少年時代は、ロボットと言えば手塚治虫の「鉄腕アトム」に代表されるマンガと科学のSFの世界でありました。

私達の脳裏には、「鉄腕アトム」のイメージの所為か、ロボットというと、ヒトよりも速く走り、空を飛ぶことが出来るなど、もっと発展するものだという気持ちがあります。

現在の我が国の有名なロボット研究者には、少年時代の「鉄腕アトム」に影響を受けた方が多いようでアトムのような、より良いロボット作りをめざして研究に勤しんでいるようで、現代の「お茶の水博士」に期待したいものです。

私が、リハビリ治療にロボットの進歩を期待するようになったのは、二十年前になりますが、麻痺筋への電極植え込みなど機能回復への希望の強い、

初めての頸髄損傷の四肢麻痺の患者さんとの出会いでした。機能回復の限界から考えると、手足を動かす補装具を衣服のように身体に装着し動かすことに夢と期待をかけ、近い将来、歩行する袴を装着して散歩しましょうと慰め、ロボットの進歩に期待したのです。

しかし、当時のロボットは、早稲田大学の加藤二郎教授が多数のコードの繋がった機械そのものの二足で歩くロボットを初めて作製され話題になる時代でした。

最近では、ロボット工学とIT技術の発達で、マイコン、センサー、モーターの進歩により分散強調処理技術が非常に発達し、機械の動きを微調整することが可能になり、機器も小型化されロボットに組み込みやすくなったために次々に新型の二足歩行ロボットが紹介されています。

これらの技術の進歩により、障害支援福祉機器として身体に装着し機能を補助するパワードスーツ、パワーアシスト機器と呼ばれる「ロボットスーツ」が開発されました。

今年の日本リハビリテーション医学会でも二社から、歩行補助ロボットが展示紹介されました。是非試してみたく、八月二十四日に「ロボットスーツHAL」を当院のリハ訓練室でデモすることにしました。大変楽しみです。

# 高血圧とは

医師 大竹 克昌

今回は、とても身近な病気である高血圧症についてお話します。平成18年現在、高血圧症で治療中もしくは未治療の人は約4000万人いると言われています。日本の人口は1億2700万人ですので、3人に1人は血圧が高いといわれています。血圧値が高い程、脳卒中・心筋梗塞・慢性腎臓病などの罹患率および死亡率は高くなります。そのため、寝たきり予防や健康維持の観点から、高血圧対策は重要であると考えられます。血圧に影響を及ぼしている原因は、年齢・食習慣・肥満度・アルコール摂取量・身体活動量などがあります。

以前は体温計と体重計のみのご家庭がほとんどでしたが、最近では血圧計のあるご家庭も珍しくありませんし、まずはご家庭での血圧を知ることから始めましょう。朝と就寝前のどちらかもしくは両方に測定してみます。

1日に数回測定するよりも、1日2、3回でよいので長期間の測定習慣が高血圧かどうかを判断するのには向いています。朝であれば、起床後1時間以内、排尿後、朝食前に、背もたれ付の椅子

に1.5分座って安静にした後に測定します。就寝前であれば、電気を消す前に、背もたれ付の椅子に1.5分座って安静にした後に測定します。飲酒や、風呂などの影響がありそうであれば、その旨を一緒に記録しておくとういでしょう。

平均的に血圧が高い場合（上の血圧が140mmHg以上もしくは下の血圧が90mmHg以上）、まず高血圧科もしくは内科を受診し、血圧を高める疾患が裏に潜んでいないかを確認することが大切です。

そのような疾患が隠れていないのならば、まず生活習慣を改善し、それでも血圧が高いままであれば内服治療が必要となります。生活習慣の修正は、高血圧のみならず、脂質異常症（高脂血症）や糖尿病などの予防・治療にも重要です。もちろん、脂質異常症（高脂血症）や糖尿病も脳卒中・心筋梗塞の罹患率が高くなる病気ですので、生活習慣の修正は、将来の出費を抑える意味でも大変重要と思われれます。

生活習慣の修正に関しては、食事や運動においては、心疾患や腎疾患・糖尿病をお持ちの方などは疾患ごとに注意点が異なりますので、医師や栄養士に相談するのがよいでしょう。

# 医療事故安全対策について

看護師長 猪原 英二

最近の医学、医療技術の進歩発展が医療の細分化、機械化、さらに医療行為の複雑化をもたらしその結果医療従事者に高度な知識、技術が求められるようになりました。当院においては医療事故の防止を図るために医療事故対策委員会が設置されます。委員では院長先生はじめ看護師、介護士、リハビリ、栄養、薬剤師、事務と職種がメンバーとなり定期的に委員会を設けています。当院においての医療事故は、車椅子やベットからの滑り落ち、筋力アップに伴い出来ると思う急な立ち上がりによる転倒等があります。また、内服の飲み間違いなくの飲ませ忘れなどが主に報告されており、事故防止するためにそのつど検討されており、その都度検討されております。全体ミーティングで報告することにより今後の対策、予防など他職種間においても共有できるシステムになっています。

皆さん、医療事故に使われている用語を耳にされたことはありますか。

今回、医療事故に使われている用語を説明したいと思います。

【リスク】一般に危険という意味を表します。具体的には事故発生の条件、状況、要因、環境、事故発生の可能性、場合によっては事故それ自体をあらわします。

【医療過誤】医療関係者が当然払うべき業務上の注意義務を怠ったために生じた医療事故を言います。

【インシデント】患者様に障害を及ぼすにはいたらなかったが日常の診察現場でヒヤリとしたハットした出来事をいいます。

【アクシデント】いわゆる医療事故を意味し医療行為の中で患者様に障害が及び既に損害が発生しているものを言います。

リハビリ病院という中で、身体、精神に障害をもち歩行一つにしても転倒により医療事故につながる危険性は高いものです。しかし私たちはいかに患者様の安心と安全が確保された機能回復訓練を提供することを前提に、一日も早い回復を願ひ、観察、巡視の強化、先回りの対応、声掛け、他職種間との情報を共有し医療事故をおこなさないために常に危機管理をもち対応していきます。

# 失語症者とのコミュニケーションの取り方

言語聴覚士 伊波 若奈

脳卒中、脳腫瘍、交通事故や転落による頭部外傷により、脳の言語を扱う部分が障害され、言語障害の一部である失語症を発症することがあります。

失語症は、言語を介したコミュニケーションの障害であり、言葉を聞いて理解する、話す、読んで理解する、書くといったことが困難となります。突然、外国語しか通じない場所へ放り込まれたときと同じような状況になります。

そこで、失語症の症状とともに失語症者との接し方の例を紹介します。

## 聞いて理解することの症状

・聞こえているが、まるで外国語を聞いているようである。

## 接し方の例

- ① ゆっくり・短い言葉で話す。
- ② 繰り返し返す、または別の表現で言う。
- ③ 「はい」と「いいえ」が確かを確認する。

## 話すことの症状

・言いたいことはあるが、言葉になつてでてこない(喚語困難)。

・音の羅列でしゃべる(ジャーゴン)。

例「元気です」↓「トナキメセ」

・言いたい言葉とは別の言葉や少し音を間違えて言ってしまう

(錯語)。

例「杖とつて」↓「石とつて」

「菓飲む」↓「ククシリ飲む」

## 接し方の例

- ① ゆっくりと聞く・相手のペースに合わせる。
- ② 推察して、本人が「はい」「いいえ」で答えられる質問をする。
- ③ 話し言葉以外にも使ってもらおう(実物を指さしてもらおう、ジェスチャーを使う、絵や図を描く、字を書く、コミュニケーションノートを使う)。

**\*注意点：**失語症者の混乱が生じることを防ぐため次のことに注意しましょう。

- ① 質問の内容が変わっても同じことが返ってくる(保続)時は休む。
- ② できないことを強要・強制しない。
- ③ 子供扱いしない。
- ④ 誤りに対してはどうしても必要なとき以外は修正することを避ける。

## 第二回 家族交流会

家族会準備委員会 嘉数 幸子

去った七月二十五日、第二回家族会を実施しました。今回は、「キザミ食の調理方法説明実演」の勉強会を行いました。その中から参加された家族様からの感想・意見を紹介します。

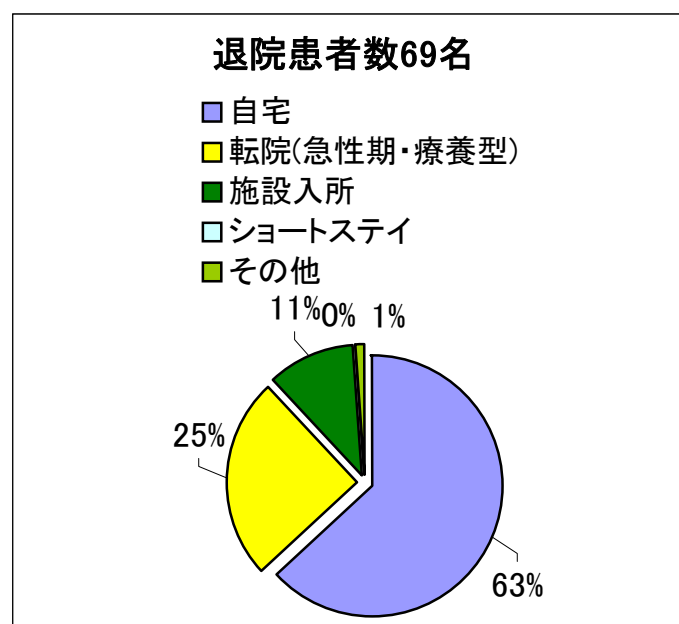
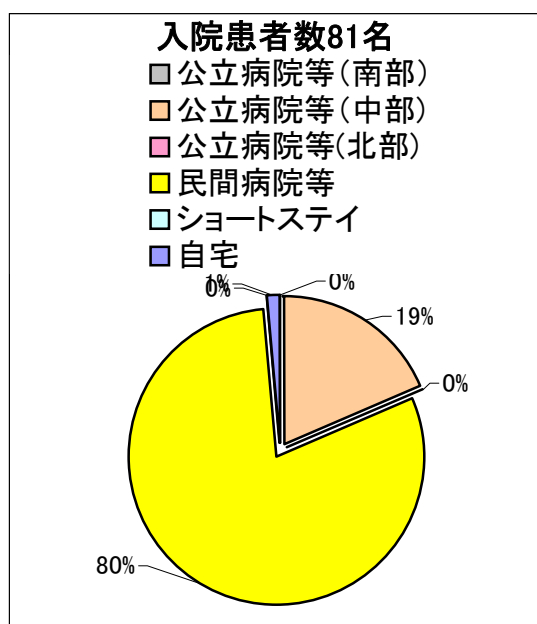
\*トロミのつけ方に、「初めてトロミを付けた」という方が多く関心が集まった。

\*実生活の中で実際にキザミ食やトロミ食を作っておられる家族の工夫している点は、麺類を食べる際にハサミで麺をあらかじめカットしてから調理をする。また、味付けに麺つゆを利用している。

\*要望として、茹べるよりもレンジで温めるなど時間を短縮してもっと簡単においしくできるものがあれば。次回教えて欲しい。

など様々な感想・意見などが聞かれ充実した時間を過ごす事が出来ました。最後は恒例のリフレッシュ体操を行い、みなさん頭も体もリフレッシュし、とても充実した表情でした。

## 平成21年6月 入退院状況



ちゅうざん病院 〒904-2151 沖縄市松本6丁目2番地1号  
 電話:982-1346 FAX:982-1347 「広報ちゅうざん」  
 編集:金城有香